

くい文化センターだより 高原のそよ風

三原市久井町和草
1883番地6
TEL：0847-32-7138
FAX：0847-32-8406

夏は地域ごとに様々な祭りが催され、大人も子供も楽しいイベントがたくさん予定されています。また、夏休み真っ最中の子供たちは、暑さに負けず、夏休みならではの体験をしていることと思います。

くい文化センターでは、9月から11月にかけての体験講座を企画・実施する予定です。どのような内容が皆様のニーズに合うかなどについて情報収集しながら具体的な内容等を計画していきます。講座内容や申込案内につきましては、後日「広報みはら」「くい文化センターだより」「チラシ」などでお知らせしますので、関心のある講座に多数参加していただけると嬉しいです。皆様の申し込みをお待ちしております。



主催講座の作品紹介



【ものづくり6選】

【パッチワークの 基本で華やごう】



ウェルカムボード

ミニラック



ものづくりでタイルクラフトに挑戦しました。1回目にミニラック（調味料置き用）、2回目にウェルカムボードと、オリジナルのものを作成しました。

綿を詰め縫い合わせたり、縁取りをしたりして、実用小物のウォールポケットを作成中です。仕上がりが楽しみです。

【柿渋染めを楽しもう】



エコバック



手ぬぐい



ガーゼストール

エコバック、手ぬぐい、ガーゼストールを柿渋液で染めては天日干しを繰り返して、とてもいい色に染まりました。使えば使うほど、オリジナルの素敵な色具合になっていきます。

久井の学び 『豊かな里山のシンボル ヒョウモンモドキ』 自然編



皆様ご承知のとおり、久井町には環境省のレッドデータブックにおいて「絶滅危惧ⅠA類」に選定され、また種の保存法で国内希少野生動植物種に指定されている絶滅のおそれが最も高い“ヒョウモンモドキ”がいます。

生息地は、天然の湿地や採草地、放棄田、伐採地などの湿性の草原です。成虫は、年1回6月から7月に発生します。食餌植物はキク科のキセルアザミやタムラソウなどです。全国的な分布域の状況は、1960年以降、急激に減少し、生

息するのは広島県の世羅・賀茂台地のみです。久井町においても、「ヒョウモンモドキ保護の会」などの皆様が当該種を守る取り組みを継続して行っておられます。

(環境省「レッドデータブック」説明資料・三原市ホームページ参照)

久井図書館から



＊『図書館で未来を考えるSDGs』展

少し前までは、知る人ぞ知る言葉だった「SDGs」ですが、TVや新聞でもよく見かけるようになり、いまや頻繁に目にするようになりましたね。

久井図書館では、SDGsの17の目標から毎月1～2のテーマを選んで本の展示をしています。

今回、その中から一冊の文庫本を紹介します。

『暮らしのSDGs術～地球を救う実践版～』

ライフ・エキスパート/編

一人ひとりが身のまわりの、すぐにでもできそうなことが書かれていてとても読みやすい本です

＊おはなし会 8月24日(土) 13:30～14:00

＊休館日 毎週火曜日と祝日



QRコードから、三原市内各施設の「現在や過去の生涯学習だより」がご覧いただけます。



ギャラリー パネル展示

「ヒョウモンモドキについて学ぼう」

豊かな里山のシンボル「ヒョウモンモドキ」についての資料や写真をパネルで展示します。ぜひご覧ください。

期間 8月1日(木)～29日(木)

場所 くい文化センター ギャラリー

時間 8:30 ～ 17:00

《編集日記 金木犀》

8月11日は「山の日」です。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日として、平成26年に「山の日」が制定され、平成28年に施行されました。

国土の約70%が山である我が国は、いつも自然とともに生きてきた背景があり、共に暮らしてきた山や森林の恵みに対して感謝の気持ちを持つとともに、自然環境全体の大切さについて考えていくことも必要ではないでしょうか。

【問合わせ】生涯学習相談員 久保田・坂田まで



令和6年度

久井コミセンだより

8月号

No. 89号

〒722-1303 三原市久井町下津1397番地
電話・FAX 0847-32-7139

一斉清掃ご協力ありがとうございました避難訓練



前庭の草取り



バラ園の草取り



グランドの草刈り

梅雨に入ったばかりの6月22日（土）、自主講座利用者や、運営委員の皆さんには、雨こそ降らなかったものの、蒸し暑い中、屋外で草取りや草刈りの作業をしていただきました。おかげ様で、グランドやコミセン周りが大変きれいになりました。

その後、三原消防署員指導のもと、地震が起き、火が発生したという設定で煙体験を含む避難訓練を行いました。皆さんの訓練に対する姿勢は真剣そのもの。体験後は、「煙の中を通る体験は初めて。何も見えない中を歩く怖さを体験することができてとてもよかった。」と話されていました。

災害がいつ、どこで起こっても、冷静に命を守る行動が取れるよう、繰り返し避難訓練を行う大切さを実感した1日となりました。



煙体験



消火器の使い方指導



消火訓練

体験講座の報告です

正しい姿勢をめざして柔軟体操

7月17日（水）、日頃使わない場所の筋肉をほぐしたり、正しい姿勢で身体を動かしたりすることで、正しい姿勢や代謝のよい身体づくりを目的とする講座を行いました。

上原明美先生のご指導を受け、しっかり身体を動かした受講生の皆さんは、「ああすっきりした。肩も軽くなってよかった。」と満足そうでした。



玄関が 華やかになりました

今年も地域の方が、見事に咲いた鉢植えの「ユリ」を玄関先に置いてくださいました。

鮮やかなピンクの花でありながら、清楚でほっと心を和ませてくれる「ユリ」の花。

来館される皆様の温かい眼差しが、この花々に注がれていました。いつもありがとうございます。
(7月初旬に撮影したもの)



歌集「くろ土」(第61号)

「久井短歌教室」の作品

自然豊かな

涼しき場所を住処とし

鳴くはミンミン蟬わが里に鳴く

切り株に

つまずき転び顔ひりり

歩み始めし未知の八十坂

M
・
E



久井歴史民俗資料館から

久井で撮影した写真を自慢したい！

～春夏秋冬～



アサギマダラが...



青く澄んだ吉田大池



収穫を終えて



ダブルレインボー

久井コミセンへのお問い合わせ・ご相談等は
こちらにお願いします。

☎ 0847-32-7139 崎田・代畑

このQRコードから三原市内
各施設の生涯学習だよりがご覧
いただけます。





久井南コミセンだより

〒722-1416 三原市久井町山中野 1337 番地
電話・FAX 0847-32-6316

令和6年
8月1日発行
第207号

暑中お見舞い申し上げます



いよいよ本格的な夏の到来です。

熱中症予防の為、こまめな水分補給や休息をとる等の対策が必要です。

体調管理に十分気を付け、暑い夏を乗り切りましょう！



※特に熱中症の危険があると予測される日には「熱中症特別警戒アラート」が発表されます。

三原市では公共施設 44 施設を「クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）」に指定しています。（三原市ホームページ参照）

久井南コミセンもクーリングシェルターとして利用できます。
各施設のルールを守り、ご活用ください。

久井南コミセン 消防訓練実施

6月20日(木)

調理実習室からの出火を想定して訓練を開始。

火災を知らせるベルが鳴ると、まず初期消火を行い、受講生を全員グラウンドに避難誘導しました。

その後、水消火器を使い消火訓練も行いました。参加者からは、消火器の使い方や使用期限等多くの質問が寄せられました。

当日訓練にご協力いただいた「久井南絵手紙教室」の皆さんありがとうございました。

訓練の重要性を再認識した貴重な時間でした。



火元を
めがけて
消火完了。

自主講座紹介

楽笑会&カナリヤサロン

6月25日(火)

この日は、楽笑会とカナリヤサロンが合同でフラワーアレンジメントの講習会を開催されました。柴原克恵さんを講師にお招きされ、夏らしいガラス瓶の中にオイルを入れて造花などを飾る「ハーバリウム」を作製。

短時間で素敵な作品が完成し、皆さんとても喜んでおられました。

活動日は、楽笑会 毎月第2火曜日 13時30分から

カナリヤサロン 毎月第4火曜日 13時30分からです。

詳しくは久井南コミセンまでご連絡ください。



涼しげなハーバリウムが完成！



9月の体験講座のご案内

きらめきレジンでハンドメイド

レジン液を使って、オリジナルのアクセサリー（ブローチ、ネックレス、イヤリング）やストラップ等の小物を作ります。

詳しくは9月号でお伝えします。受付は9/5（木）からです。

日時：9月27日（金） 13時30分～15時30分

場所：久井南コミセン 研修室2

参加費：700円

たよりHP



三原市内各施設の生涯学習だよりがご覧いただけます。

夏の盛りを迎えました。

涼しそうな風鈴の音、せみの鳴き声、花火など、様々な夏の音色にほんのひと時の癒しを感じつつ、この夏も元気に過ごしたいと思います。

★講座の申込み・お問い合わせは

久井南コミセン生涯学習相談員

山本・鍛冶まで

